

群馬工業高等専門学校	開講年度	平成31年度(2019年度)	授業科目	環境都市工学実験実習
科目基礎情報				
科目番号	5C013	科目区分	専門 / 必修	
授業形態	実験・実習	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	環境都市工学科	対象学年	5	
開設期	前期	週時間数	2	
教科書/教材				
担当教員	永野 博之,堀尾 明宏			
到達目標				
水理実験（永野博之、堀尾明宏）				
<input type="checkbox"/> 実物と模型を結びつける基礎理論(相似則)が理解できる。 <input type="checkbox"/> 水の流れの現象に関する計測技術、理論を適用できる。 <input type="checkbox"/> 開水路の流れを計測し、理論的に解析できる。 <input type="checkbox"/> 管水路の流れを計測し、理論的に解析できる。				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	自然科学、基礎工学、専門工学の知識を用いて、現実の技術的課題を理解し、それを解決するための工夫ができる	自然科学、基礎工学、専門工学の知識を用いて、現実の技術的課題を理解し、それを解決するための工夫ができる	自然科学、基礎工学、専門工学の知識を用いて、現実の技術的課題を理解し、それを解決するための工夫ができない	
評価項目2	実験・実習科目の修得を通じて、自主的、継続的に学習できる能力を身に付ける	実験・実習科目の修得を通じて、自主的、継続的に学習できる能力を身に付ける	実験・実習科目の修得を通じて、自主的、継続的に学習できる能力を身に付けれない	
評価項目3				
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	実物と模型に関する相似則等の学習。 ・各種液体に関する粘性の実験と報告書の作成。 ・ペルヌーイ理論の把握に関する実験と報告書の作成。 ・管水路における各種エネルギー損失に関する実験と報告書の作成。 ・管水路内の流速分布に関する実験と報告書の作成。 ・開水路内の流速分布に関する実験と報告書の作成。			
授業の進め方・方法	水理・土質実験室での実験実習			
注意点	レポートの提出期限を厳守すること。期限に間に合わない場合のレポートは0点として採点する。 それぞれの実験の欠席時間数が1/4を上回った場合は、それぞれの実験の成績を0点とする。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1週	ガイダンス		
	2週	[1]管水路の流量測定 [4]開水路の流量測定	直角三角せきによる流量の測定（越流水深と流量）について理解し、器具を使って実験できる。 層流・乱流を観測してレイノルズ数を算出できる。 常流・射流・跳水に関する実験について理解し、その実験ができる。	
	3週	[1]管水路の流量測定 [4]開水路の流量測定	直角三角せきによる流量の測定（越流水深と流量）について理解し、器具を使って実験できる。 層流・乱流を観測してレイノルズ数を算出できる。 常流・射流・跳水に関する実験について理解し、その実験ができる。	
	4週	[1]管水路の流量測定 [4]開水路の流量測定	直角三角せきによる流量の測定（越流水深と流量）について理解し、器具を使って実験できる。 層流・乱流を観測してレイノルズ数を算出できる。 常流・射流・跳水に関する実験について理解し、その実験ができる。	
	5週	[1]管水路の流量測定 [4]開水路の流量測定	直角三角せきによる流量の測定（越流水深と流量）について理解し、器具を使って実験できる。 層流・乱流を観測してレイノルズ数を算出できる。 常流・射流・跳水に関する実験について理解し、その実験ができる。	
	6週	[2]管水路の流速測定 [5]開水路の流速測定	直角三角せきによる流量の測定（越流水深と流量）について理解し、器具を使って実験できる。 層流・乱流を観測してレイノルズ数を算出できる。 常流・射流・跳水に関する実験について理解し、その実験ができる。	
	7週	[2]管水路の流速測定 [5]開水路の流速測定	直角三角せきによる流量の測定（越流水深と流量）について理解し、器具を使って実験できる。 層流・乱流を観測してレイノルズ数を算出できる。 常流・射流・跳水に関する実験について理解し、その実験ができる。	
	8週	[2]管水路の流速測定 [5]開水路の流速測定	直角三角せきによる流量の測定（越流水深と流量）について理解し、器具を使って実験できる。 層流・乱流を観測してレイノルズ数を算出できる。 常流・射流・跳水に関する実験について理解し、その実験ができる。	
	2ndQ 9週	[2]管水路の流速測定 [5]開水路の流速測定	直角三角せきによる流量の測定（越流水深と流量）について理解し、器具を使って実験できる。 層流・乱流を観測してレイノルズ数を算出できる。 常流・射流・跳水に関する実験について理解し、その実験ができる。	

	10週	[3]管水路流れのエネルギー損失 [6]跳水現象	直角三角せきによる流量の測定（越流水深と流量）について理解し、器具を使って実験できる。 層流・乱流を観測してレイノルズ数を算出できる。 常流・射流・跳水に関する実験について理解し、その実験ができる。
	11週	[3]管水路流れのエネルギー損失 [6]跳水現象	直角三角せきによる流量の測定（越流水深と流量）について理解し、器具を使って実験できる。 層流・乱流を観測してレイノルズ数を算出できる。 常流・射流・跳水に関する実験について理解し、その実験ができる。
	12週	[3]管水路流れのエネルギー損失 [6]跳水現象	直角三角せきによる流量の測定（越流水深と流量）について理解し、器具を使って実験できる。 層流・乱流を観測してレイノルズ数を算出できる。 常流・射流・跳水に関する実験について理解し、その実験ができる。
	13週	[3]管水路流れのエネルギー損失 [6]跳水現象	直角三角せきによる流量の測定（越流水深と流量）について理解し、器具を使って実験できる。 層流・乱流を観測してレイノルズ数を算出できる。 常流・射流・跳水に関する実験について理解し、その実験ができる。
	14週	[3]管水路流れのエネルギー損失 [6]跳水現象	直角三角せきによる流量の測定（越流水深と流量）について理解し、器具を使って実験できる。 層流・乱流を観測してレイノルズ数を算出できる。 常流・射流・跳水に関する実験について理解し、その実験ができる。
	15週	[3]管水路流れのエネルギー損失 [6]跳水現象	直角三角せきによる流量の測定（越流水深と流量）について理解し、器具を使って実験できる。 層流・乱流を観測してレイノルズ数を算出できる。 常流・射流・跳水に関する実験について理解し、その実験ができる。
	16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	50	50
専門的能力	0	0	0	0	0	50	50
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0